土建しんぶん

墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1—11—4
TEL〔3640〕2411
発行者　永森　豊
新聞代は組合費に含まれています　定価30円

自動車共済加入促進月間

〈墨田支部〉

下記の火災共済と共に自動車共済も加入促進と見積り運動を行なっています。少ない掛金でしっかり保障の自動車共済をおすすめします。

すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

入ってますか？火災共済

11月まで加入促進月間

もしもの時、被害に遭ってからでは遅い！
万が一に、備えて安心
「どけん火災共済」に加入しましょう

安い掛金で大型保障！

年間掛金3000円（鉄筋等は1500円）で
500万円
（住宅・家財とも）

今なら
新規加入でクオカード（500円）
さらに
口座振替登録でクオカードもう一枚！
是非、ご加入ください！

詳しくは支部火災共済担当まで

分会拡大行動センターへ集まろう

分会	拡大行動センター	住所	電話
本所第一	森下工務店	菊川1-5-3	3631-3035
本所第二	深尾工務店	業平4-11-7	3621-3138
八広	八広北町会館	八広2-11-5	
押上	押上伸成町会館	押上3-19-6	3611-0841
ひきふね	東向島2丁目睦町会館	東向島2-22-3	3614-3217
文花	宮田町会館	文花3-11-1	3616-0234
立花第一	原幸雄宅	立花3-9-3	
墨田	寺七西町会館	墨田1-11-6	
立花第二	中川会館	立花5-33-4	5630-7415
支部	支部会館	東向島2-11-13	3614-3806

秋の拡大スタート
組合員全員参加で達成を

墨田支部全員の力で、団結してガンバロウ

支部拡大決起集会
目標達成を全員で決意

いよいよ二〇一〇年秋の拡大（仲間を増やす）月間が始まりました。今回は九月、一〇月の二ヶ月間で、今年の一月一日当初人員（三二七二人）二・五%増の三三五四人の支部組織を目指して取り組みます。

その行動に先がけて、八月二七日（金）支部事務所二階会議室にて、七一人の参加で支部拡大決起集会を行いました。

来賓の大内本部副委員長からは、国保組合の情勢について「マスコミ報道による国保組合への攻撃」や「厚生労働省の補助金削減の打診」等の話があり、「土建国保を守るためにも、現在国保加入の組合員に行われている就業実態調査に協力して欲しい。国保への攻撃を跳ね返すためにも、組織拡大を成功させていきましょう」との挨拶をいただきました。

支部組織部長の藤川常任からは、拡大月間の行動提起があり、「厳しい情勢ではありますが、墨田支部の組合員さんが一致団結して、最後まであきらめないで、拡大を成功させましょう」と挨拶がありました。

秋の拡大基本方針

秋の拡大を成功させるため、以下の基本方針で取り組みます。

①建設不況打開、仕事確保の運動を進めるために、組織強化をはかる。②命の綱「土建国保」を守るため、未加入建設従事者に土建国保の魅力を訴える。③墨田支部が進めている地域支援運動を未加入者に訴え、結集をはかる。④支部・分会役員が積極的に組合員に呼びかけ、組合員全体の運動をつくる。⑤東京土建の制度・業務の魅力を訴え、短期脱退にならない拡大運動を進める。⑥第二〇回すみだ住宅まつりに多くの組合員の参加を呼びかけ、地域住民、建設従事者からの信頼を勝ち取り、住宅まつりを成功させる。⑦最後まで目標を離さず、目標達成に向けてあきらめない行動を取る。

厳しい運動になると思いますが、総力をあげて取り組みましょう。

また行動中、加入を検討している方を訪問する際は、組合の制度の優位性を話すことも大事です

要求実現に向けて

東京土建は建設業のあらゆる分野で運動を前進させてきました。要求実現に向けて、組織力は大きな力となります。東京土建の運動は未加入者にも知れ渡っています。日雇健保の設立や土建国保の設立など組合員の要求を実現してきました。この東京土建の歴史経過を止めることなく、マスコミの国保攻撃など困難に立ち向かうためにも、今回の秋の拡大をみんなの力で成功させましょう。

支部統一行動日

九月　一四日（火）一五日（水）一六日（木）
　　二一日（火）二三日（水）
　　二八日（火）二九日（水）
十月　六日（水）七日（木）八日（金）
　　一二日（火）一三日（水）一四日（木）
　　二〇日（水）二一日（木）二二日（金）
　　二七日（水）二八日（木）二九日（金）

※九月二九日（水）はすみだ住宅まつりの反省会を兼ねて拡大中間決起集会を、一一月一日（月）は拡大打ち上げ式を、それぞれ曳舟文化センターにて行います。

※各分会の拡大行動日は支部統一行動日と異なることがありますので、分会役員に確認の上、拡大行動センターへお集まりください。

が、相手が何を求めているかを聞き出すことが重要です。説明に不安がある場合は、後日会う約束をし、役員や書記局など説明できる人を連れて行きましょう。特に事業所を訪問するときは、書記局と連絡し合い、訪問日を決めましょう。そして、どんな場面でもいきなり「組合に入りませんか」は駄目です。日常会話などから組合の話に発展させていきましょう。

すみだより

九月七日に東京都心で猛暑日（三五度以上）を記録し、これで一三日目で過去最多に並んだ。同じく一三日を記録したのは一九九五年。あ〜、あの年も暑かった暑かった▼この年の七月、私は仕事で福島に転勤になり、引っ越し早々、まだそんな猛暑になるとも思ってはいなかったがエアコンを購入。数日後梅雨が明け、猛暑が始まり、福島ではエアコンがどこも売り切れという状態に。「買っておいて良かった」と思ったのを思い出した▼それにしても今年は暑い、そして日差しが痛い。子供の頃、こんなに日差しを強く感じただろうか？これも地球温暖化、オゾン層破壊の影響か▼気象庁が言う気温は、芝生の上の風通しの良い日陰で測定されたもの。そこで三五度だとしても、直射日光を浴びたり、アスファルトからの照り返しがあると軽く四〇度を超える▼組合員さんから現場で熱さで体調を崩されたという話も聞きます。だいぶ涼しくなりましたが、みなさん、くれぐれも熱中症にはお気をつけください。